中小企業へのサイバー攻撃が急増しています

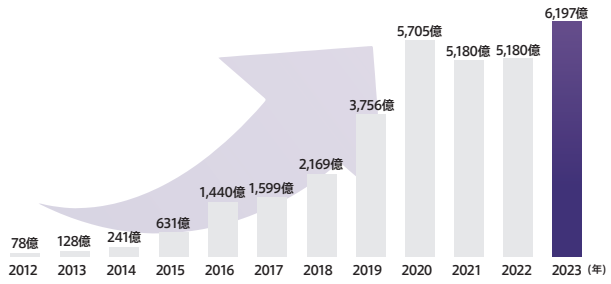
中小企業の4割以上がサイバー攻撃を受けた経験があります

出典:マカフィー「2024年 中小企業のグローバル調査結果」

日本国内機関で観測されたサイバー攻撃指標

過去10年間で最高を更新

2023年	1日あたり
6,197億件	16.9億件



出典:NICT NICTER 観測レポート 年間総観測パケット数(サイバー攻撃を含む)。

サイバー攻撃手法ランキング

1位 ランサムウェアによる被害
2位 サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃
3位 標的型攻撃による被害
4位 内部不正による情報漏えい
5位 テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃

情報流出によるビジネスリスク

- 社会的信用の失墜
- 行政指導、業務停止命令
- マスコミ対応、顧客対応

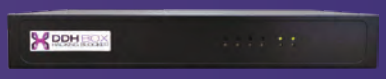
情報流出による平均損害賠償額

6億3767万円/件

出典:JNSA 日本ネットワークセキュリティ協会「2018年 情報セキュリティインシデントに関する調査報告書」

中小企業も情報流出を防ぐセキュリティ対策が必要です

サイバー攻撃を受けても
情報流出をさせない出口対策製品



1 感染拡大を防ぐ 検知と遮断
2 情報漏洩を防ぐ 情報の持ち去りをブロック
3 サイバー保険付帯 調査・対策までサポート

"自分の会社は大丈夫!"と思っていませんか?

重要な情報はない・すでに対策しているという油断が致命的な被害に繋がります

うちには盗まれる情報はないよ…

自社の情報に限らず、顧客や取引先の情報を流出させてしまうと
加害者になってしまい、損害賠償請求の対象になる恐れがあります!

セキュリティ対策はすでに導入しているけどな…

セキュリティ対策をしていてもなりすましメール(迷惑メール)を
受信していたら情報流出の危険性があります!

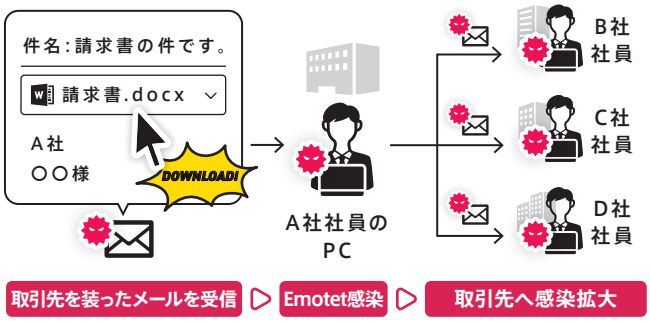
実際にあった中小企業のサイバー攻撃被害事例

CASE1 1通のメールでEmotet感染！取引先に被害が拡大し、信用失墜

取引先を装ったメールがA社に届き、社員がファイルを開封したことでEmotetに感染してしまったケース。A社は感染に気がつかなかったため、そのまま取引先にも感染してしまった。A社は被害者であると同時に加害者となり、信用を失った。

調査対策費用 約550万円

DATA
- 業種 …… 建築・建設業
- 年商 …… 約66億円
- 従業員数 … 63名



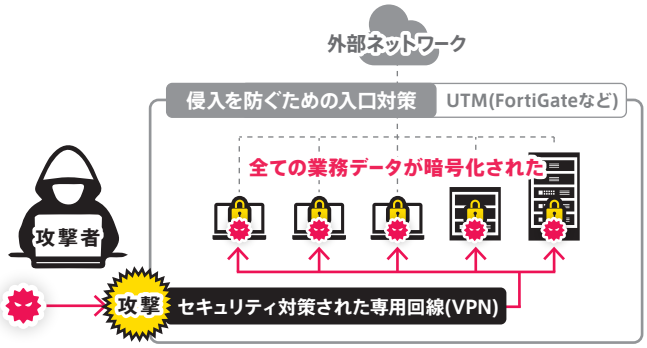
CASE2 ランサムウェア感染により約2ヶ月の業務停止

ある中小企業のネットワークにランサムウェアが侵入し、全業務データが暗号化されたケース。侵入を防ぐためのセキュリティ対策（入口対策）を行っていたにも関わらず感染し、業務停止に追い込まれてしまった。

調査対策費用 約1000万円

業務停止期間 約2ヶ月

DATA
- 業種 …… 製造業
- 年商 …… 約32億円
- 従業員数 … 158名



攻撃被害にあった企業様によくいただくコメント

1. まさかうちが攻撃されるとは思わなかった・・・
2. どうせお金がかかるなら対策をしておけばよかった・・・
3. 取引先になんと説明すればいいのか困っている・・・

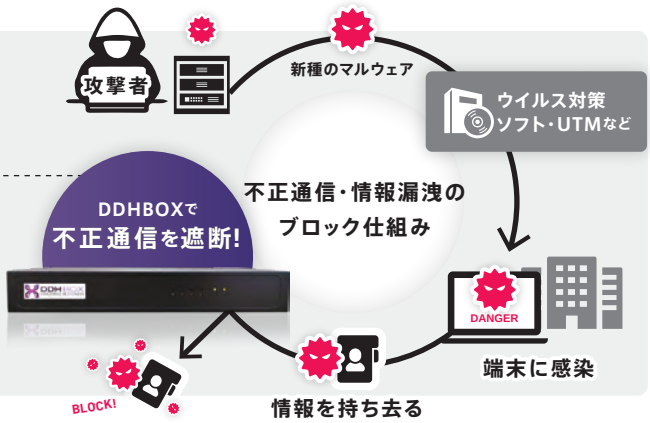
DDHBOXはサイバー攻撃の不正通信・情報流出をブロックします

DDHBOX導入事例　業種：製造業 ｜ 従業員数：200人

設置した直後から2分ごとにアラートが発報、海外からの不正通信を遮断することに成功

DDHBOXを導入し設置が完了した途端、アラートが鳴り始めました。

2分に1回の頻度でアラートが発報しており、通信遮断したIPを確認したところ、海外からサイバー攻撃を受けていたと判明。DDHBOXが即座に不正通信の遮断に成功した事例です。



DDH DIGITAL DATA HACKING

お問い合わせはこちら

〒106-6115　東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー15階
TEL：0800-800-8974
MAIL：info@digitaldata-hacking.com